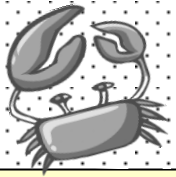


ひがたかんタイムズ



2014年 6月 12日発行 <第34号>

NPO 法人多摩川干潟ネットワーク 発行人：小泉 茂

多摩川河口の～干潟歳時記～その5

◆河口の夏

「キリッキリ」干潟の青空に甲高い鳥の声が響くと、それは「コアジサシ」。「ギョシギョシ、ケケケッ」アシ原の中から、けたたましく鳴く声は「オオヨシキリ」。多摩川河口は夏鳥たちの季節を迎えています。

多くの夏鳥たちは、遠く東南アジアや赤道付近から長い旅をして、ここ多摩川河口にやってきます。そして、お気に入り同志でペアをつくり、子育てをして、夏が終わるころにはまた、子供たちとともに南の国へと帰っていきます。

広い干潟によく目を向けると、一面の「ヤマトオサガニ」が。ハサミを振り上げ、盛んにメスを誘ったり、ほかのオスを威嚇する様子が見られます。

やや硬めの砂質の干潟には、「チゴガニ」がいます。そしてもう少しやわらかいサラサラの砂には「コメツキガニ」が。どちらもハサミを一生けん命に振っていたり、砂をつまんで口から取り入れ、栄養分をこしてその残りをこころの砂団子にして吐き出したりしています。

干潟に降りる前に、そっと目をこらして、上空や砂や泥の上を見て下さい。きっと、数えきれないほどのたくさんの生きものたちの営みを、すぐ身近に見ることができるはずです。(文・写真 佐川麻理子)



ヤマトオサガニ(オス)



コアジサシの群れ



チゴガニ(オス)

臨港地区消防団小型ポンプ操法大会 第1分団「優勝と準優勝」

大師河原干潟館の運営に携わる臨港消防団員の皆さんが参加して行われる操法大会が、去る6月1日(日)大師公園で開催されました。その結果、昨年に引き続き第1分団が優勝と準優勝の成績をおさめました。毎日の仕事の合間に行われている訓練の成果です。

次は9月7日に行われる川崎市の操法大会で、2年連続の優勝を狙います。



干潟館前で真剣に取り組まれている訓練の様子

◆大師河原干潟館イベント情報

平成26年度「だいし水辺の楽校」開催予定

- ◆7月12日(土) 10時~12時 干潟観察会
- ◆8月23日(土) 10時~12時 ロープワーク教室と観察会
- ◆9月20日(土) 13時~15時 ハゼ釣り教室 ※2か月前から申込受付です。
- ◆10月4日(土) 13時~15時 ハゼ釣り教室 ※2か月前から申込受付です。
- ◆10月18日(土) 13時~15時 ハゼ釣り教室 ※2か月前から申込受付です。
- ◆11月8日(土) 10時~12時 干潟と野草の観察会
- ◆12月20日(土) 13時~15時 つる編み教室

※観察会は潮目により時間変更の場合があります。

◎問合せ・申込先

大師河原干潟館(水・木・土・日・祝)

☎044-287-7882 FAX 044-287-7883 Eメール: higata_net@emobile.ne.jp

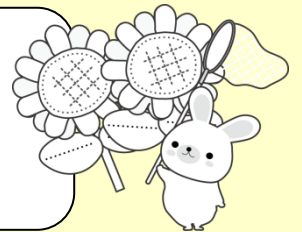
川崎市建設緑政局多摩川施策推進課 ☎044-200-2268

だいし水辺の楽校 www.tamariver.info/daishi 担当:佐川 090-2492-5480

夏休み自由研究教室のお知らせ

日時:8月20日(水)、21日(木) 10:00~16:00(開館中)

内容:検討中。決まり次第、館内に掲示します。



大師河原干潟館(大師河原水防センター)

大師河原干潟館は、多摩川の自然や地域の歴史、河川防災などについての情報発信・環境学習の市民活動拠点です。多摩川初の河川防災基地・大師河原河川防災ステーション内にある大師河原水防センターの一部を利用し、NPO法人多摩川干潟ネットワークが管理・運営を行っています。

◆開館日/水・木・土・日・祝日 10:00 ~ 16:00

◆アクセス/京浜急行大師線「東門前駅」下車、徒歩7分
〒210-0811 川崎市川崎区大師河原1-1-15

※駐車場はございませんので、来館には公共交通機関をご利用下さい。

◆お問い合わせ(水・木・土・日・祝) / 大師河原干潟館

TEL: 044-287-7882 FAX: 044-287-7883 Eメール: higata_net@emobile.ne.jp

◆お問い合わせ(平日) / 川崎市建設緑政局緑政部多摩川施策推進課

Tel: 044-200-2268 Fax: 044-200-7703 Email: 53tamasu@city.kawasaki.jp

<http://www.tamariver.info/higatakan/>

入館無料

生きものカードプレゼント中!

